

地球の仲間

その「キケン、ワケがあります——意味ありげなキャッチコピーに引かれて東京上野公園にある国立科学博物館に足を運びました。小さな昆虫から巨大なゾウまで。世界中のキケンな生き物たちを「猛毒型」「キラークロコ型」などと分類して紹介する「超危険生物展」です。

優しいイメージのキリンの必殺技はネッキング。長い首でバネのように、しなやかに相手を襲うパワーはいかに生まれるか。様々な種類の標本や映像で解説する。彼らの「危なさ」は厳しい自然を生き抜く知恵です。「地球」という同じ船に乗る「仲間」の生態を正しく知り、共生の道を考える展示の狙いに共感した。

一方で、チケット代の高騰に驚く。同展の当日券は一般2,300円、小中高生600円。世界のミイラを集めた2019年開幕の特別展は一般1,700円でした。コロナ禍後は国立博物館や美術館で2,000円超の料金をよく目にする。交通費や昼食代を考えてこの足を踏む家族もいるだろう。子供の「体験格差」が心配になる。

米ニューヨークのメトロポリタン美術館で同州在住者は1セント以上の任意の額で入場できるという。市民は「公園に出かけるような感覚」で何度も通い一日を過ごすとのこと。文化のサポーターを育てるには時間がかかる。物価高の下でも長い目で種をまく工夫が欠かせない。

鎌野



戦争

アメリカとイスラエルがイラクに戦争を仕掛けた結果、ホルムズ海峡が閉鎖されて中東の石油が世界中に運搬できず価格が高騰し、石油関連製品が手に入らなくなり、価格ももちろん高騰しています。

終わりの見えない状況が続く、株や金の値段も乱高下していますが、このような時でも投資家と言われる人達は、莫大な財力を背景に莫大な利益を得ています。元々、このような株や債券、先物取引等はお金持ちが作った仕組みであり、自分たちが設けるために作り上げたものと言ってもいいでしょう。確かに必要な仕組みではありますが、現在の様な世界的な非常時にさえ利に走る。これが経済至上主義の現代の人間の世界です。

様々な物の値段が上がり、我々建設業の資材も高騰しています。それも困りますが、そもそも石油関連商品が無くなり掛けています。先週末の夜8時頃、住設メーカーのタカラスタンダードの営業さんからメールがあり、明日からユニットバスの受注が停止となりました。という連絡がありました。万事このような状況で先が全く見えません。

そして今、世界の各国のトップに君臨するトランプ、メタニヤフ、プーチン、習近平、金正恩などは、己の利益のために動いているとしか思えません。自国の国民すら顧みず、世界の人々のことなど全く頭にないのでしょうか。本当に恐ろしい世界情勢となりました。ゴルゴ13が本当にいるのなら、お願いしたいところですが、現実にはそう簡単には行きません。先月も同じことを書きましたが、後から振り返り、あれが第3次世界大戦の始まりだったと、ならないことを祈るばかりです。

英樹



配り

第
323
便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室
TEL (0550) 87-0048
FAX (0550) 87-1237
〒412-0035 静岡県市中山518番地

頬に触れる三寒四温の風に葉が
あちらこちらで雫が光る
ねがみともみ



運転中ハイビーム下げご挨拶
いつもの犬と老いに行き交う
勝亦りつ子



2026 シーズンイン！！

今年もシーズンに入りました！何のシーズンですか？ハイ、ヒメボタルのシーズンです。

毎年6月の中旬頃から7月のはじめ頃、御殿場市の二岡神社周辺で真夜中に光るヒメボタル。その保護活動の中の今年最初のイベント、観察路と生息地の整備作業を先日の日曜日にボランティアさん10数名と共に行きまして。二の岡の生息地には背の高い笹が生えており、その下草、笹刈をやってきました。これは長年の経験則からなのですが、下草を放置しておくとうまくコミュニケーションをとるヒメボタルにとっても、見通しが悪くなりカップル成立の機会が減ってしまう様なのです。そうすることにより、それを観察する人間にも都合になっています。またヒメボタルの飛翔の時期に安全に観察が出来るように歩道と場内整備を行いました。

今回も遠くは千葉県船橋市や甲府、東京都内からなど、御殿場ヒメボタルの会の趣旨に賛同していただいた皆様に集まってお話し、事故もなく無事に作業を終えることが出来ました。しかし地元御殿場から参加して下さる方が少ない！これは由々しき事態ですよ。これをお読みの皆さん。我が町の素晴らしい自然を共に守っていきませんか？まずは一度ヒメボタルの、その命の煌めきを生で観てみてください。飛翔は22時頃からが見頃です。夜が辛い方は今年も6月16日から6月30日まで、御殿場駅前のかやきかん1階にて「二岡神社のヒメボタル写真展」を開催予定ですので是非いらしてください。

柳田敏和



ポテトチップスⅡ



未だ中東情勢は混とんとしている。原油が手に入りにくくなると現在の生活に多大な影響を及ぼすこととなる、と前回書いた。その原油は製油所で蒸留(分留)の工程を経て成分ごとに分離するのだそう。分離したものが、①ガス成分：家庭用燃焼②ナフサ：プラスチック、合成成分原料③ガソリン：車の燃料④灯油：暖房、航空燃料⑤軽油：ディーゼル車、船舶⑥重油：発電、お風呂燃料⑦残留物：アスファルト、潤滑油となる。これだけあげても現代の生活になくはならないものとなっているのがわかる。ナフサは身近なもの、ポリ袋・ラップ・トレー・CD・家電の部品・ペットボトル・水道管・化学繊維・洗剤全般・化粧品・シャンプー・医療用点滴の袋・手袋・使い捨て注射器などなど。あらゆるものにナフサが使われている。最近年配の方と、プラスチック製品が少なくなる又はなくなったら困るね。などと危機感のない会話をした。昔はね(おそらく半世紀前)ラップを1回使い終わったら洗って干して使ったのよ。と。それは何回使用ですか？と聞いたかった。また、食品トレーも品薄となるかもね。例えば豆腐、豆腐屋さんに行って鍋または容器に入れて持ち帰った昔の話になり、大笑いした次第。笑い話で終わればいいのだけれど。豆腐屋さんないし・・・。スーパーで容器持ってウロウロしていると、変に疑われそう。なんでもかんでもトレーに入れてラップで包み店頭で並べなくてもいいと思うが、包装にせよ保存方法にせよ今の状態に慣れてしまっていると、少し不便になるかな。過剰すぎだと思う反面そこから元に戻すのは少し時間がかかる。ガソリンや灯油の出回りが少なくなると出かけるのを控えるので世の中のお金が回らなくなり、経済的によくなる。石油は限りあるものではあるが、急に手に入らなくなると困ったことになる。

ねがみ

風邪

先月、木配り322便の編集途中で風邪をひき寝込んでしまいました。この時期花粉症、風邪のどちらで鼻水が出るのか、体調が悪いのか判断しにくいですが、途中から微熱ですが発熱したので部屋に籠らせていただきました。子供たちが小さい時期は、寝込んでいられないので気合が入っていたのか滅多に風邪をひきませんでした。今は私が寝ていても何とかなる、と気が抜けているのか、体力が落ちたのか(加齢?)風邪をひきやすくなった気がします。寝込んでいると主人や子供たちが飲み物や食べ物を枕元に並べていってくれます。ありがたいです。今回は軽く済みましたが、体調を崩さないよう気を付けたいと思います。



祥子